



*moonruler chronicle .1*

成年  
コミック

歳未満の方は  
入できません





むすんるらあくるるくる

*moonruler chronicle*

2002-2007

成年  
コミック





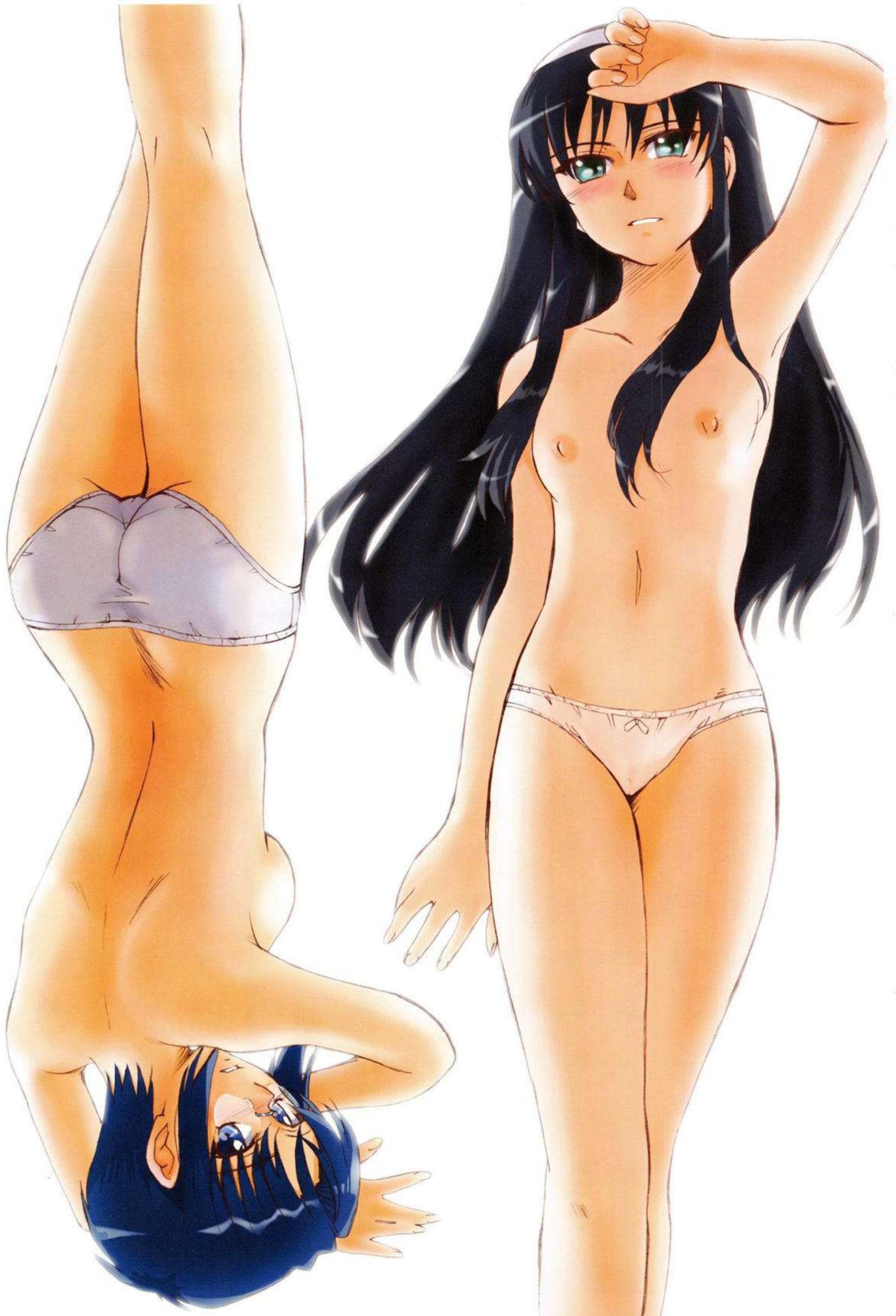
少女コミック

2002-2007

成年  
コミック

18歳未満の方は  
購入できません













**むうんるうらあくるにくる**

**I**



# moonruler chronicle .1



## 目次

- 005 > 扉
- 006 > 目次・奥付 (このページ)
- 007 > ムウナルウララボラトリ 2002winter
- 061 > 想月夜其の二
- 087 > エム



お目録オハヨウガイマヌ。

月野由規の「むうんるうらあくるくる」は、  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

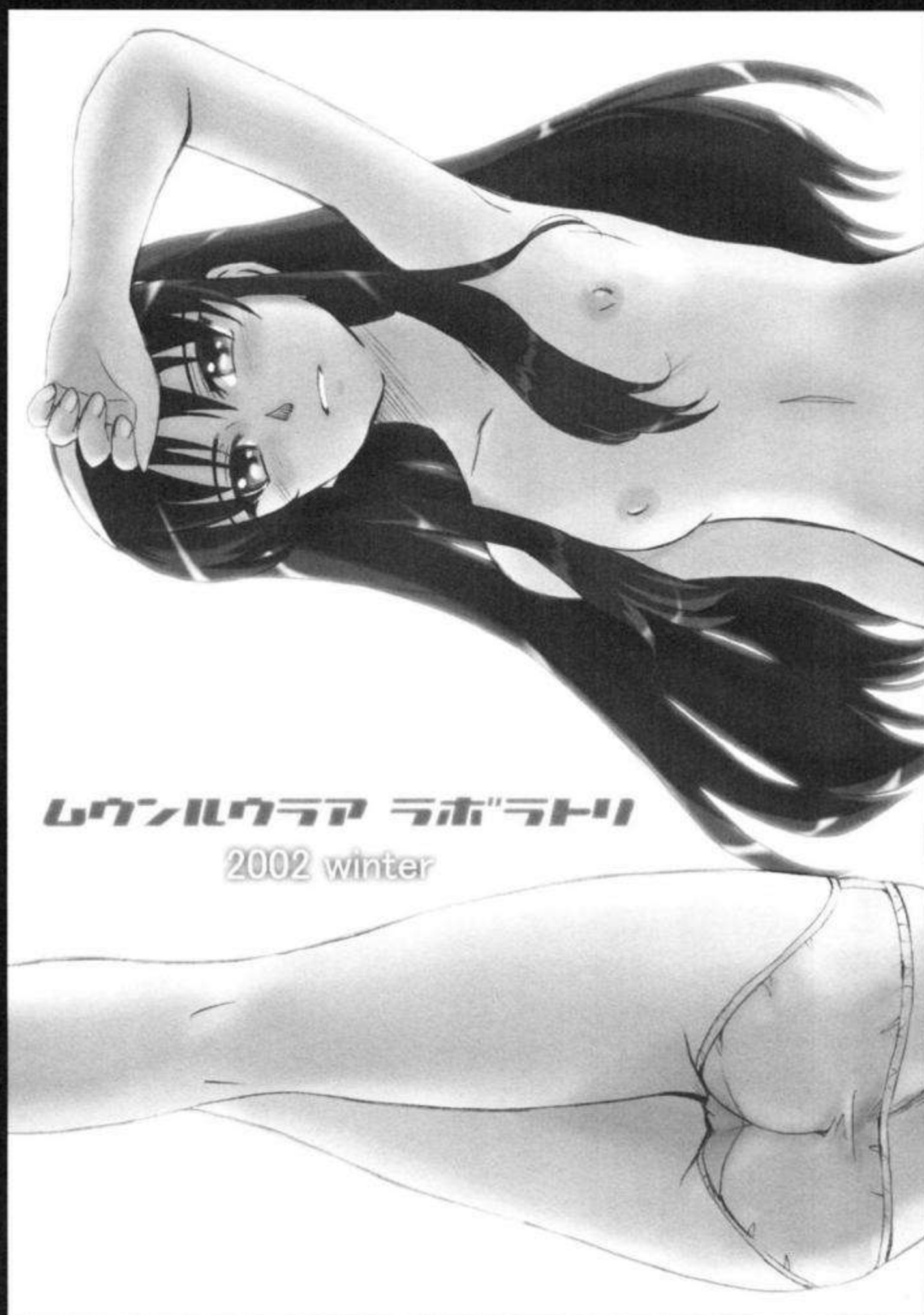
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の  
「ムウナルウララボラトリ」の「想月夜」の

## 奥付

むうんるうらあくるくる 1  
 著者 月野定規  
 発行 むうんるうらあ  
 発行日 2010年8月15日 (C78)  
 連絡先 tukinojougi@yahoo.co.jp  
 印刷 パワープリント

落丁・乱丁はお取替え致します。禁無断転載  
web上へのアップロードを禁じます。





初出 2002年12月30日

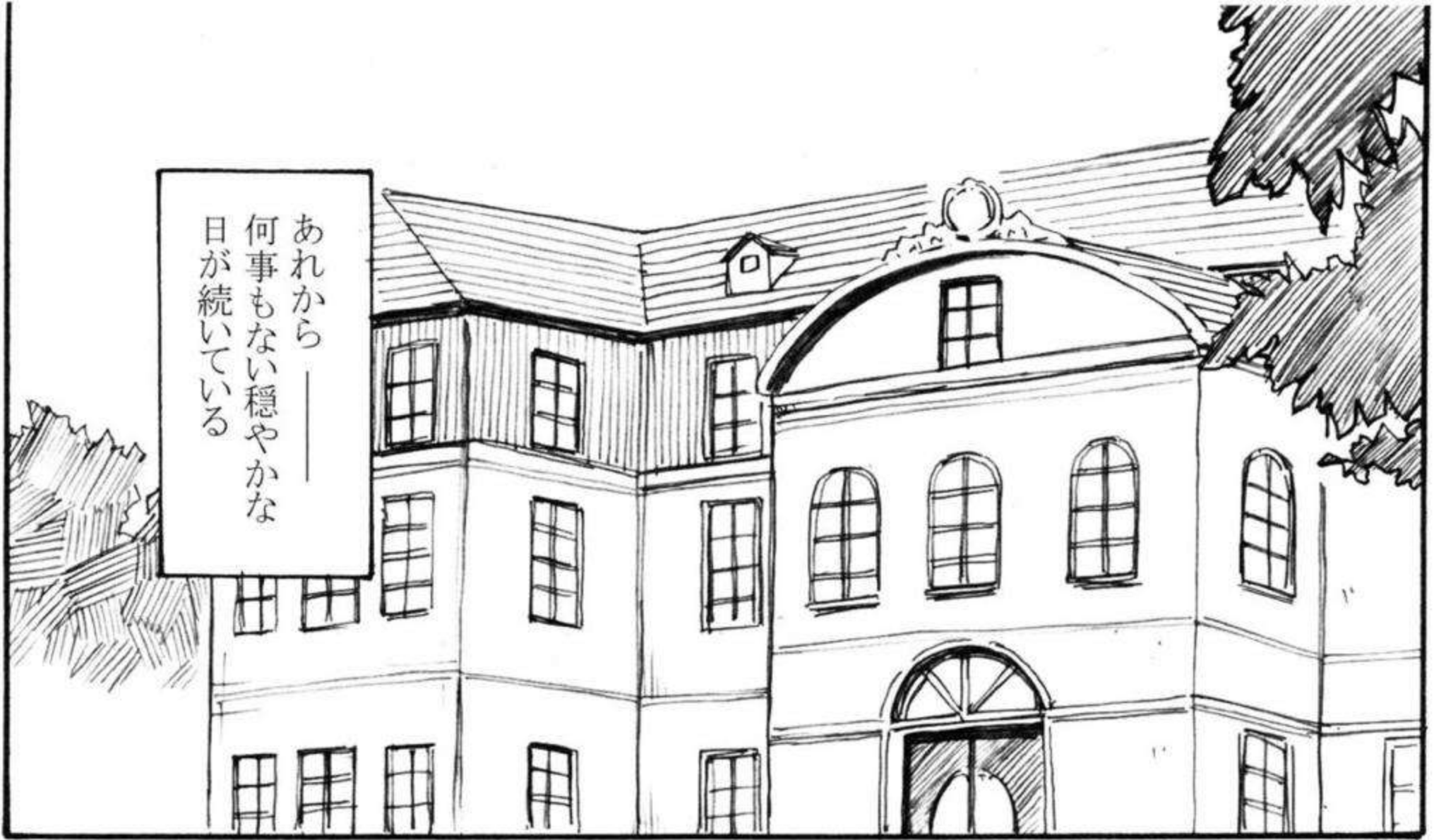
● 「月姫」本としては最初で作った同人誌です。この頃はもう「月姫」一色だったような気がします。中でモシエル先輩がお気に入りだった点で秋葉・・・という感じてしたのでそのまんまな内容です（笑）この本の時、今後同人誌の題名をすべて「むう／るうらあらぼらとり+年+季節」にしようと思ったのですが、その後それだと色々不都合があることが判明し、以降は福題をつけるようになりました。塗りを放棄して描き進めたので長いです；。



第一卷







あれから  
何事もない穏やかな  
日が続いている



頭痛に悩まされる  
のは嫌だったし実際  
その必要もなかった

いいわよ  
お茶なんか  
淹れなくて



俺も風呂と寝る時  
以外眼鏡を  
外すことはない



一体どういう  
つもりかしら…

こんな所まで  
ノコノコと  
やってきて

だが  
世界は今も壊れ易く  
モノの死は依然として  
そこにある

兄さんも  
兄さんだわ…  
まったく





幸せだった

でも  
秋葉さん達に  
知れたら

大丈夫だよ  
先輩さえ大声  
出さなければね



俺は

遠野くん?!  
私そんな  
つもりじゃ

目の前の幸せは  
俺にその当たり前前事を  
忘れさせていた

先輩だって予想  
してなかった訳じゃ  
ないだろ?



遠野くんは

悪いひとです





先輩が  
可愛いからだ

そんなあ…

そうかも  
しれない…  
でもそれは



断るなんて…  
できるわけないじゃ  
ないですか



ズルイです  
遠野くん

そんな事  
言われたら…





ひっ

翡翠!!

ノックを致し  
ましたがお返事が  
なかったので

どうぞ  
お気になさらずに  
続けてください...

お...お気に  
なされるよ...

すぐにおいとま  
致しますので

ハッ配が...



それと  
ご安心下さい

このこと...  
秋葉さまには  
内緒にして  
おきます

オナガイシマス...



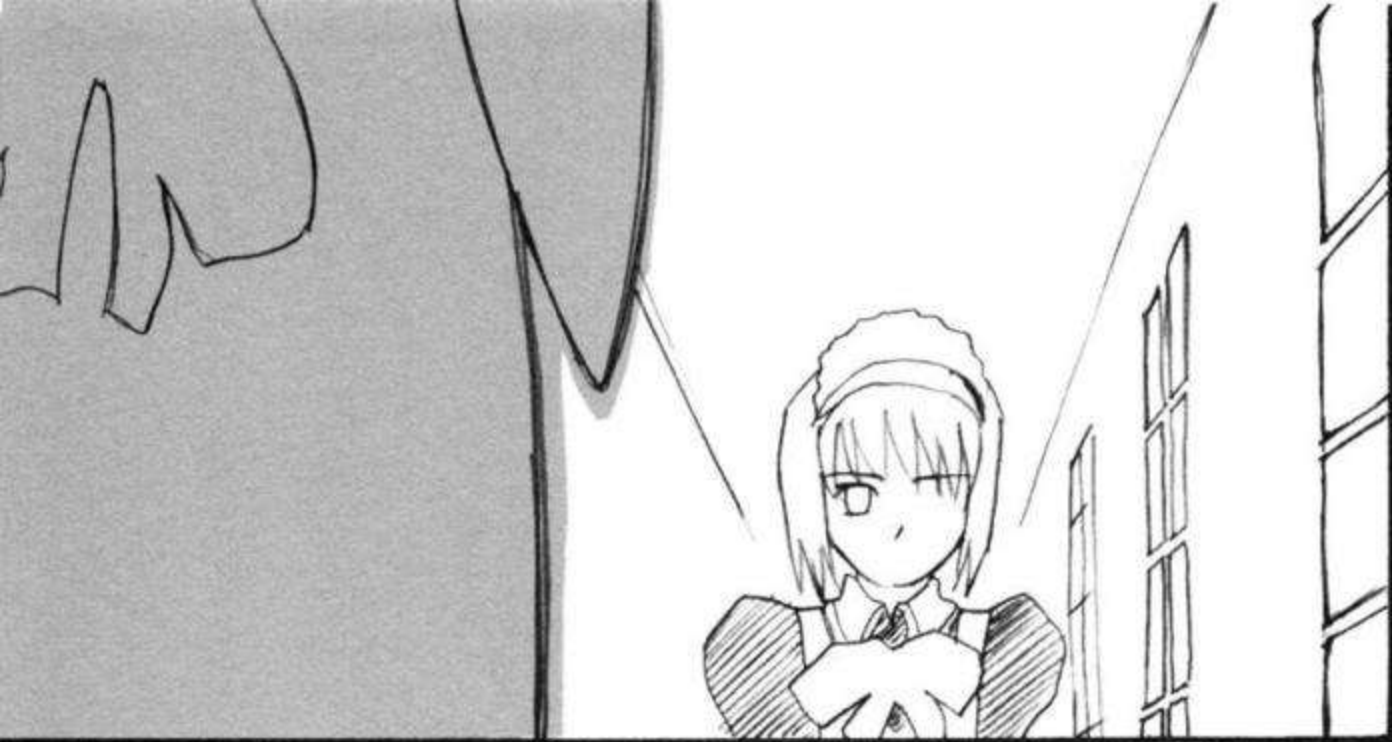
ったく~~~~~  
油断もスキも  
ないなあ...

油断してた訳じゃ  
ないんですけど...  
びっくりです

翡翠さんなりの  
気遣いだったん  
でしょうか...?

あ  
サンキユ





あら心配?でもね  
これは秋葉さまの為  
でもあるのよ?



やっぱり







いえ…

全然平気じゃ  
ありません

下着もこの通り…  
ビチヨビチヨです

でも手間が省けて  
よかったですか  
ないですか

私 その気に  
なっていましたし  
遠野くんだって

そ…そりやそうかも  
しれないけど  
この薬は

今の俺…  
ちよつとやそつとじゃ  
済まないぜ？

構いません

我慢  
できないです

メチャクチャに  
して下さい…









紅茶のせいだ...



快感で...

頭がトびぞうだ...



はえ...  
おいひい...♡

おつかひさん  
遠ろくん...



意識が

ブレる...





わがらない...

ダメだ



琥珀さんは何故...



こんな事を...?



まじまらない...

ん...ん...ん...



先輩が  
気持ちよすぎて

考えが



今はただ



先輩の顔を



イキたいですか？  
遠野くん…

シエルの顔を

飲ませてください

汚じたい

遠野くんの  
精液



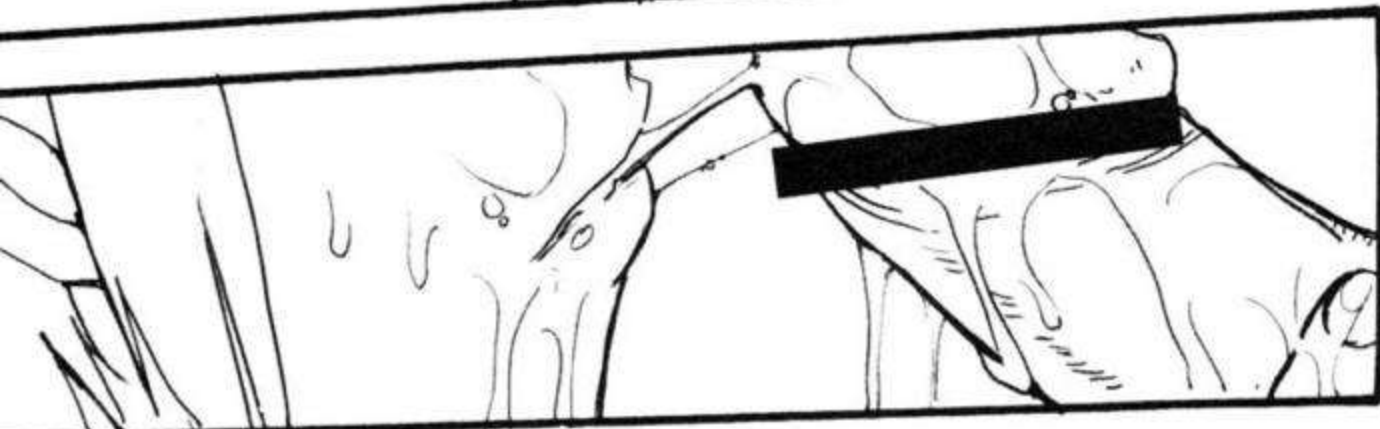




うわ

13













そりゃあやっぱり  
ナニでしよっか??



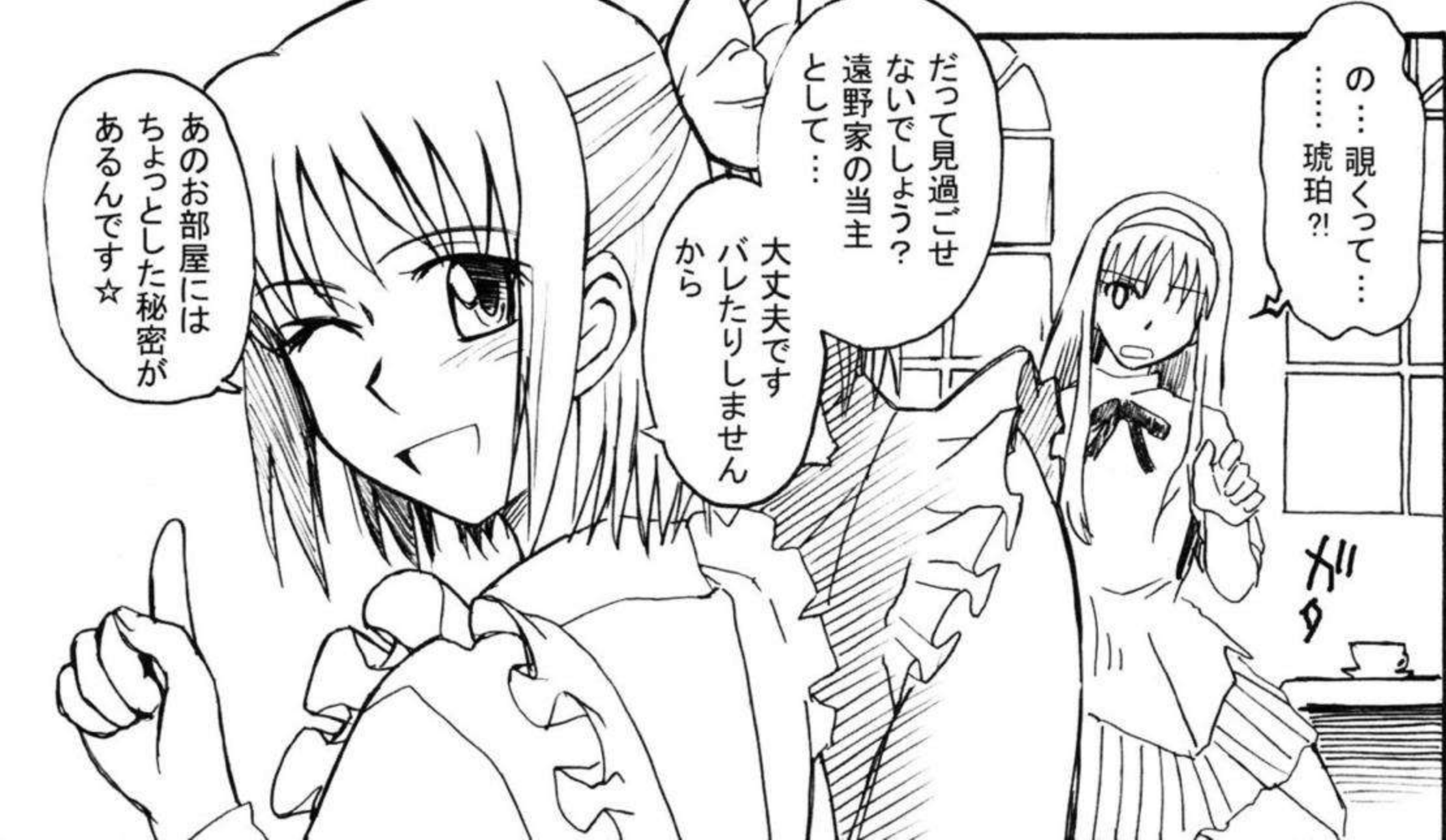
部屋に籠もった  
きりで全然出て  
来ないし...

いやらしいったら  
ありやしない



ナニって...  
ナニって事?!

気になりますよね??  
ちよっと覗いて  
みちやいましょうか



の...覗くって...  
...琥珀?!

だって見過ごせ  
ないでしょう?  
遠野家の当主  
として...

大丈夫です  
バレたりしません  
から

あのお部屋には  
ちよっとした秘密が  
あるんです☆





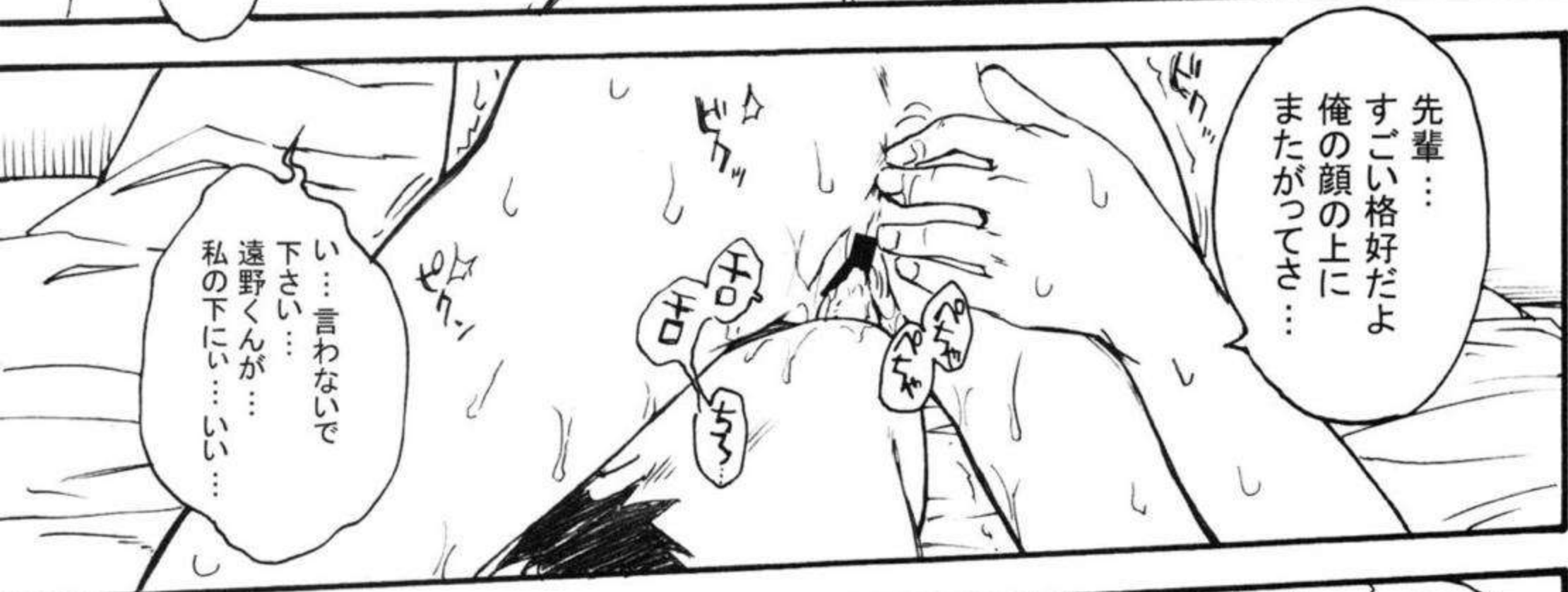




はっ♡んん  
んんですう…

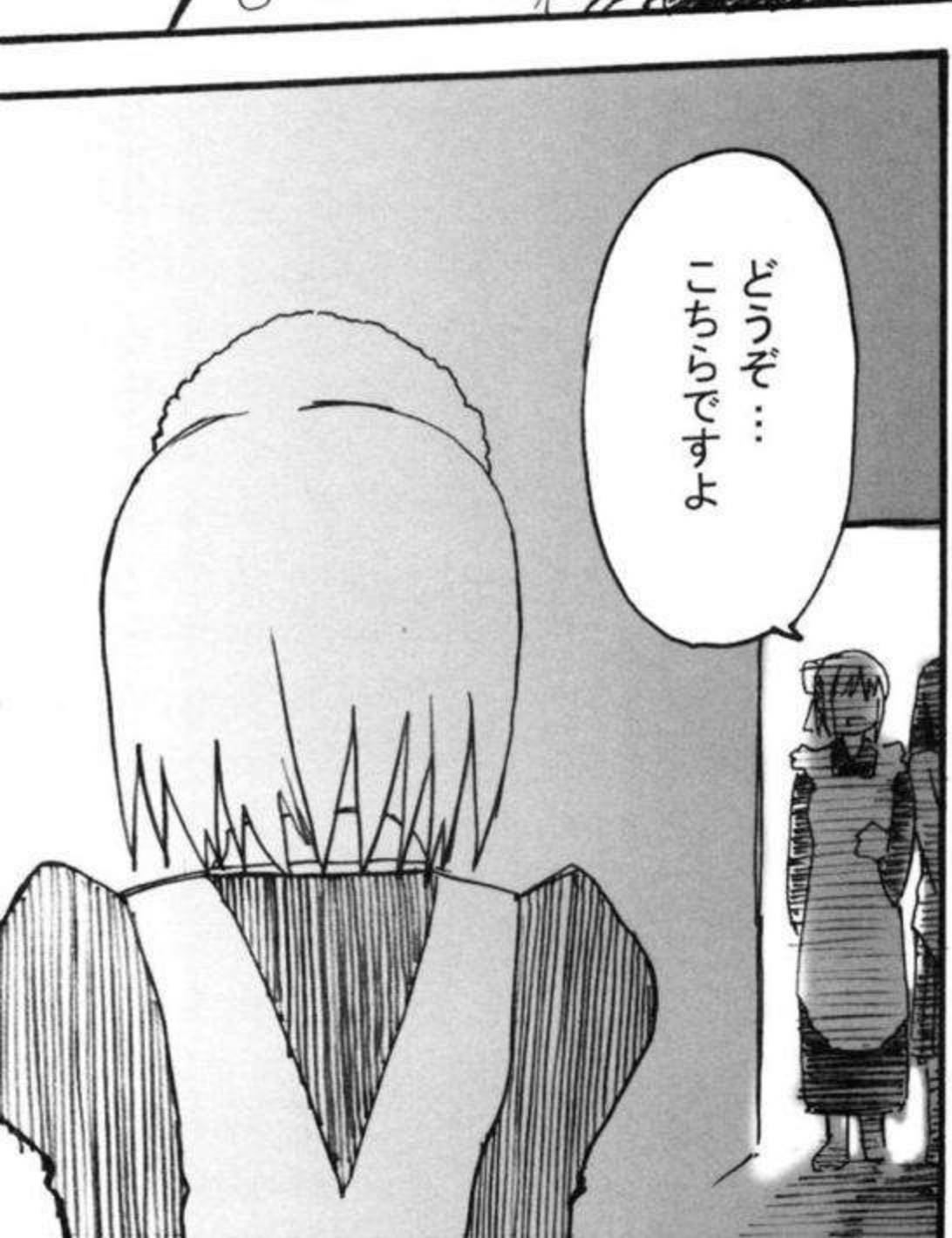
気持ちイイ…

気持ちイイです…



先輩…  
すごい格好だよ  
俺の顔の上に  
またがってさ…

い…言わないで  
下さい…  
遠野くんが…  
私の下にい…いい…



どうぞ…  
ーちさぶですよ



あ♡ん…っ  
んんん…

これも…  
復讐なんですか？  
姉さん…

クリトリス…  
クリトリスが…っ♡





あらあら…  
やっぱリナニだった  
みたいですねえ

さすがにお互い  
好き合ってる者同士  
情熱に溢れています



兄…さん…



こうしてみると  
真面目そうな顔  
してるクセに

シエルさんなかなか  
大胆ですねえ

みん…ん♡  
ためですヨ  
遠野くん…

シエルさん



兄さん…

何を

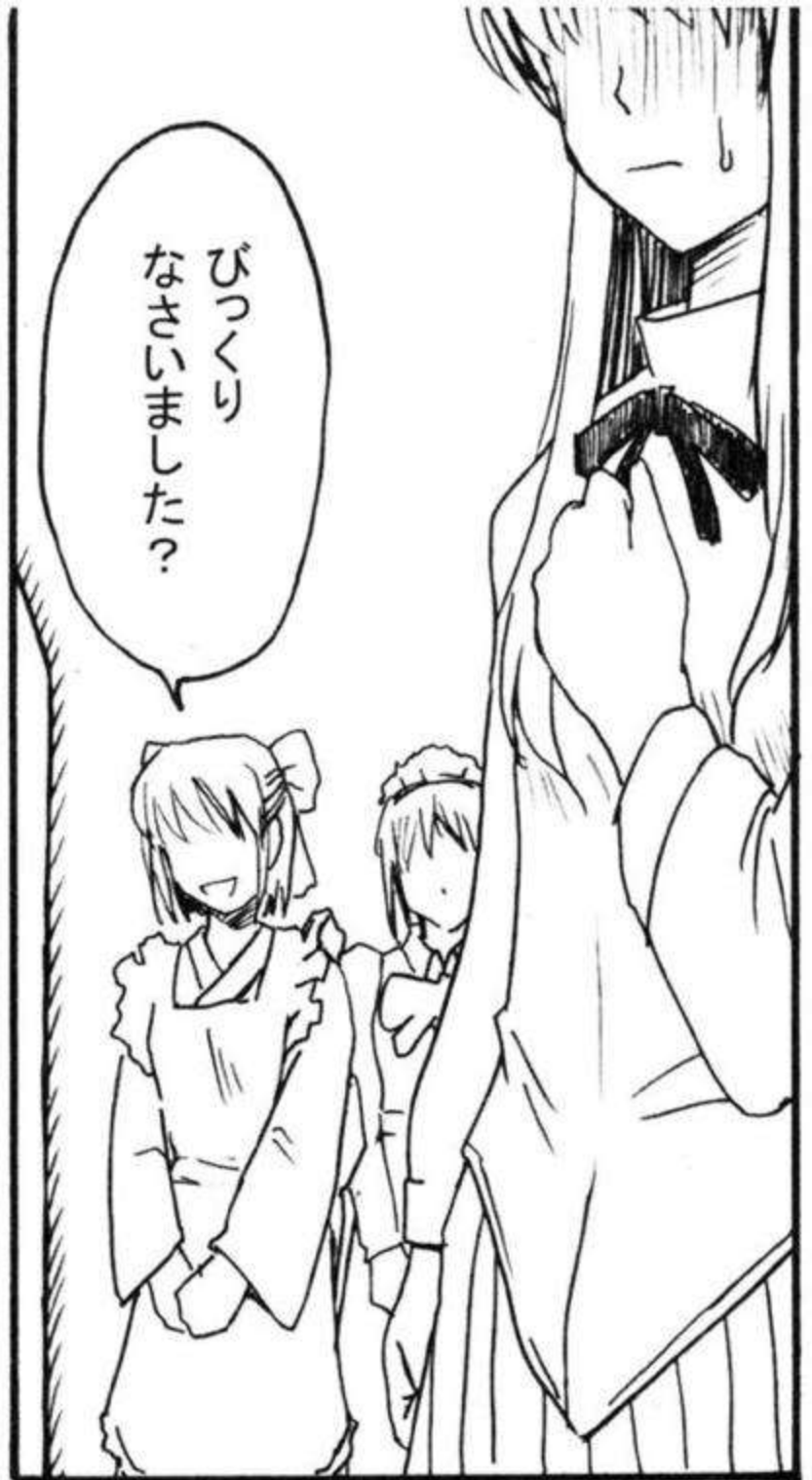
なさって…





このお部屋の壁  
変わっているでしょうか？

向こうからは  
普通の壁にしか  
見えないんですよ



びっくり  
なさいました？



慎久さまが  
生前お作りに  
なつたんです

シキさまを  
監視なさる為に



おかげでよく  
わかるでしょうか？

志貴さまの  
ご様子

すべソコ…  
目と鼻の先  
ですから…



音だつてホラ

ダクトを通じて  
全て筒抜けです





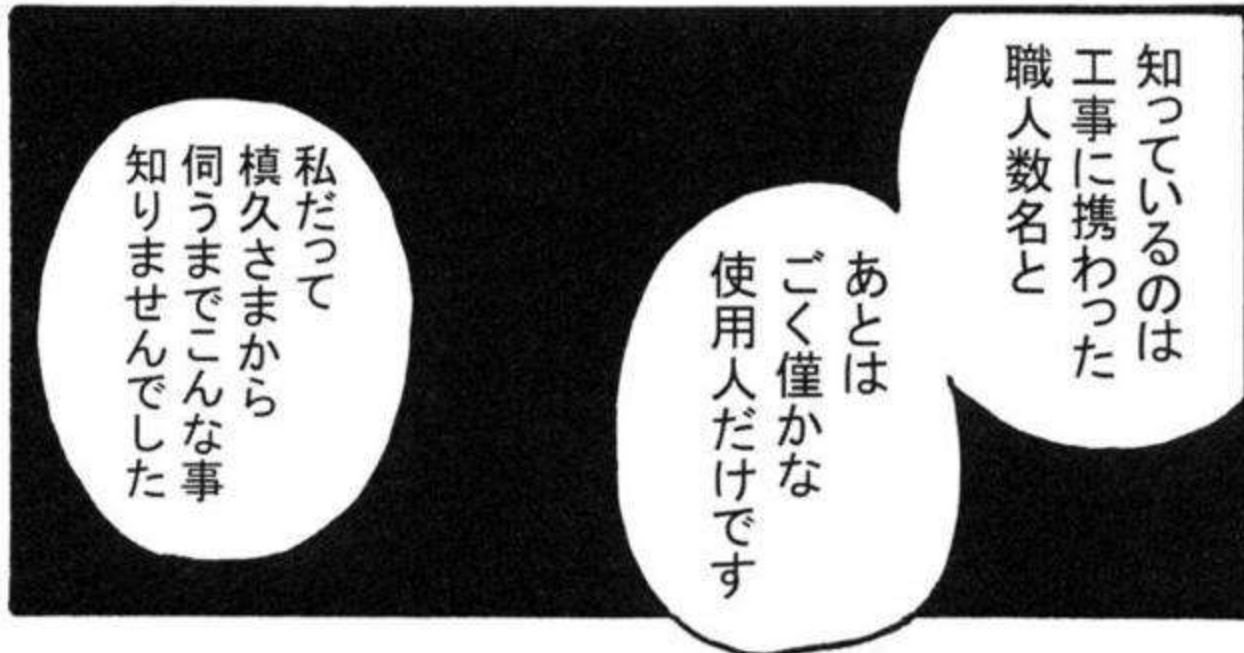
それは  
そうですよ

だから  
秘密があるって  
言ったじゃ  
ないですか



聞いてないわ…

こんな部屋の  
ことなんて…



知っているのは  
工事に携わった  
職人数名と

あとは  
ごく僅かな  
使用人だけです

私だって  
楨久さまから  
伺うまでこんな事  
知りませんでした



余計なこと  
しちやいました

志貴さまは  
男の子  
ですものね…

媚薬なんか  
盛らなくても…  
こうなっていましたね



でもあの様子だと  
シエルさん…

気づいたみたい  
ですね…











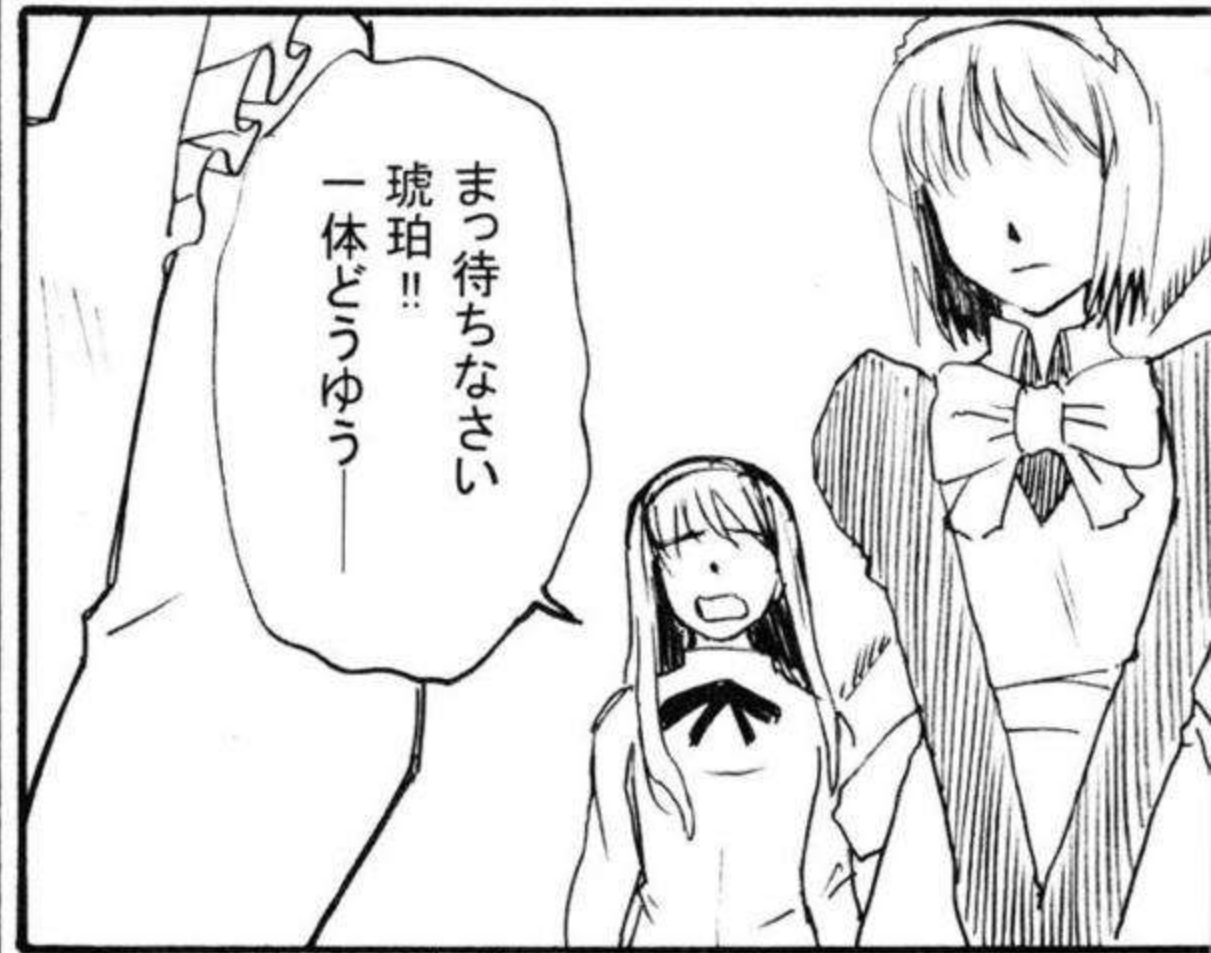
この際はつきり  
させるつもり  
なんですよ

誰が志貴さんの  
女なのか



行きましよう  
翡翠ちゃん

ここは私たちが  
いい場所  
ではないわ



まつ待ちなさい  
琥珀!!  
一体どうゆう



それは  
きまっています



壁の向こうで  
見ているひと

思い知らせる  
つもりなんです



うかうか  
していると...

想いを喰われて  
しまいますよ

あとは...  
秋葉さま次第...

姉さん...

私にできるのは  
ここまでです







もう…

何回いったか  
わかりません…

ハア…ハア

ハア…ハア

遠野くん…  
……くださる…

おまん…

……









挿れるよ  
先輩

この穴で  
いいんだよね？



そうです…

その穴…

お…おまんこの  
……あなああ…



足…  
上げて…

奥まで挿れて  
あげるから



……

……

……

……

……





兄さん……  
……やめて……

やめて  
下さい……



なんて……コト……



シエル……

遠野くん……

兄さん……



オネガイ……

ソシナ女ト

ツナガラナイデ……





うはああああ  
気持ちいいよ…  
シエルのおまんこ

肉が絡みついて…  
俺のをネットリ  
絞めつけてる





遠野くんが…  
焦らすから…

じ…じらすから  
わたし…  
幸せです…!!



イってるのか?

シエル…?



は…は…

兄さんのが

はいってます…



ははは…  
困った先輩だなあ

何言ってるのか  
わかんないぞ?



じ…

キモチよわそう…









俺のを子宮口に  
くっつけた  
ままにして

だったら腰  
下ろして…



そんなに腰上げたら  
抜けちゃうよ？

アア…イヤ…

それはイヤです



私のカラダ…

おかしく  
なってマス♡



と…遠野くんわ  
や…やらしいです





それに  
メチャクチャに  
なりたいてって言ったの  
先輩の方じゃ  
なかったっけ？



何言ってるんだよ

それはさっきの  
薬のせいだろ？



俺のちんぽで  
イキまくり  
たいんだろ？

イ…  
イキます♡  
私イキます!!

イクっ

ほっ





ひやぐ?!

ドク



下のほうがお留守になってたな...

おっはいで  
イニうと  
してたのか...

ドク

ドク

ドク

ドク



あ…やだ…

出ちゃってます…

気持ちよく  
なりすぎたんだな

可愛いよ…  
シエル  
もっとよく見せて

だ…ダメです  
こんなの…おお♡

遠野く…はっ  
恥ずかしいですっ…!!

入ったまま…っ

私…入ったまま  
なんですよ?!



カレーばかり  
食べてるから  
おしっこが黄色く  
なるんだ…

今朝もカレー  
食べただろ…

ニオイ？

おかげですげー  
カレーのニオイ…

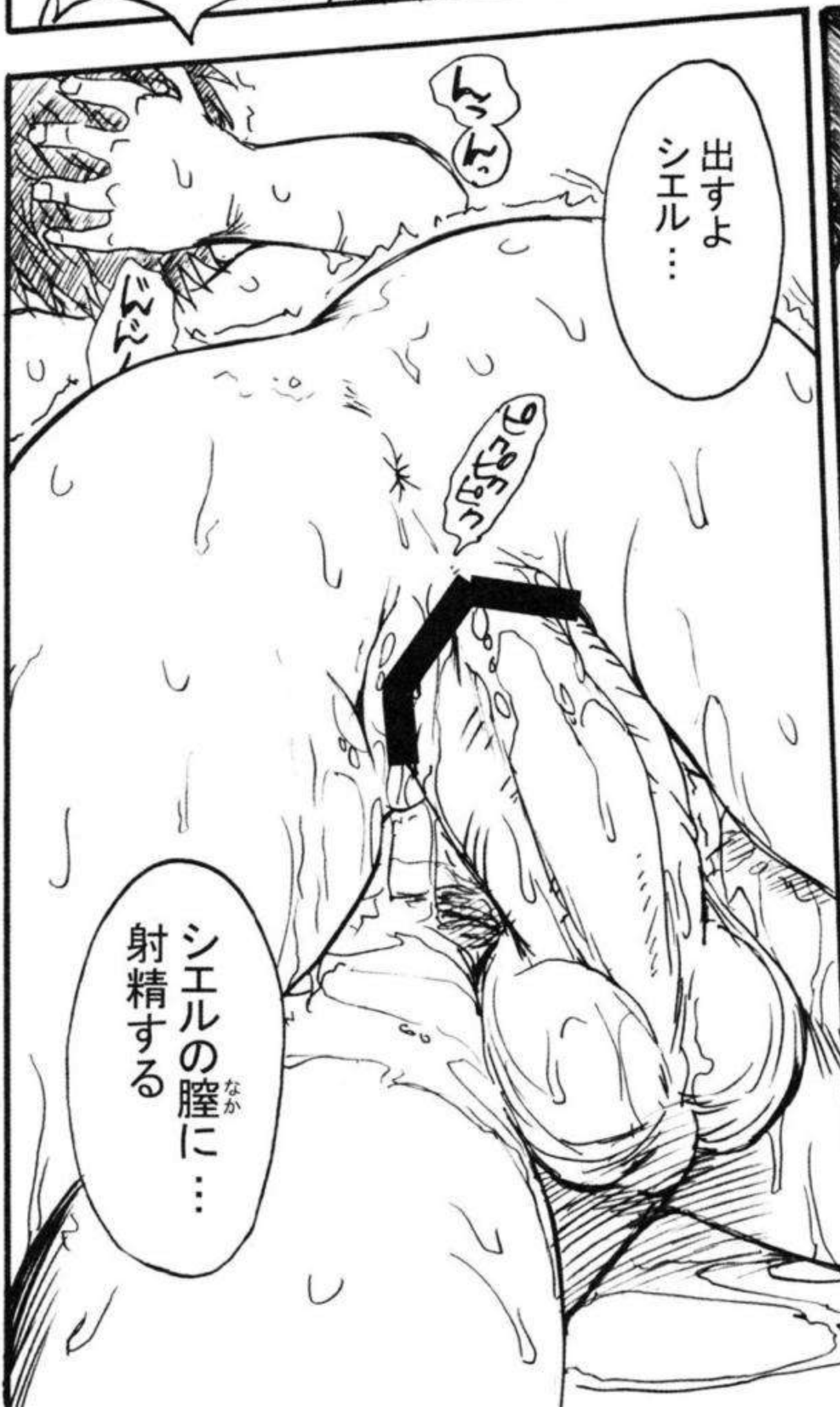
ほら  
コレ

カレーの味  
…するだろ？

……ひまひゅ…

ふるよつな  
気がひまひゅ…



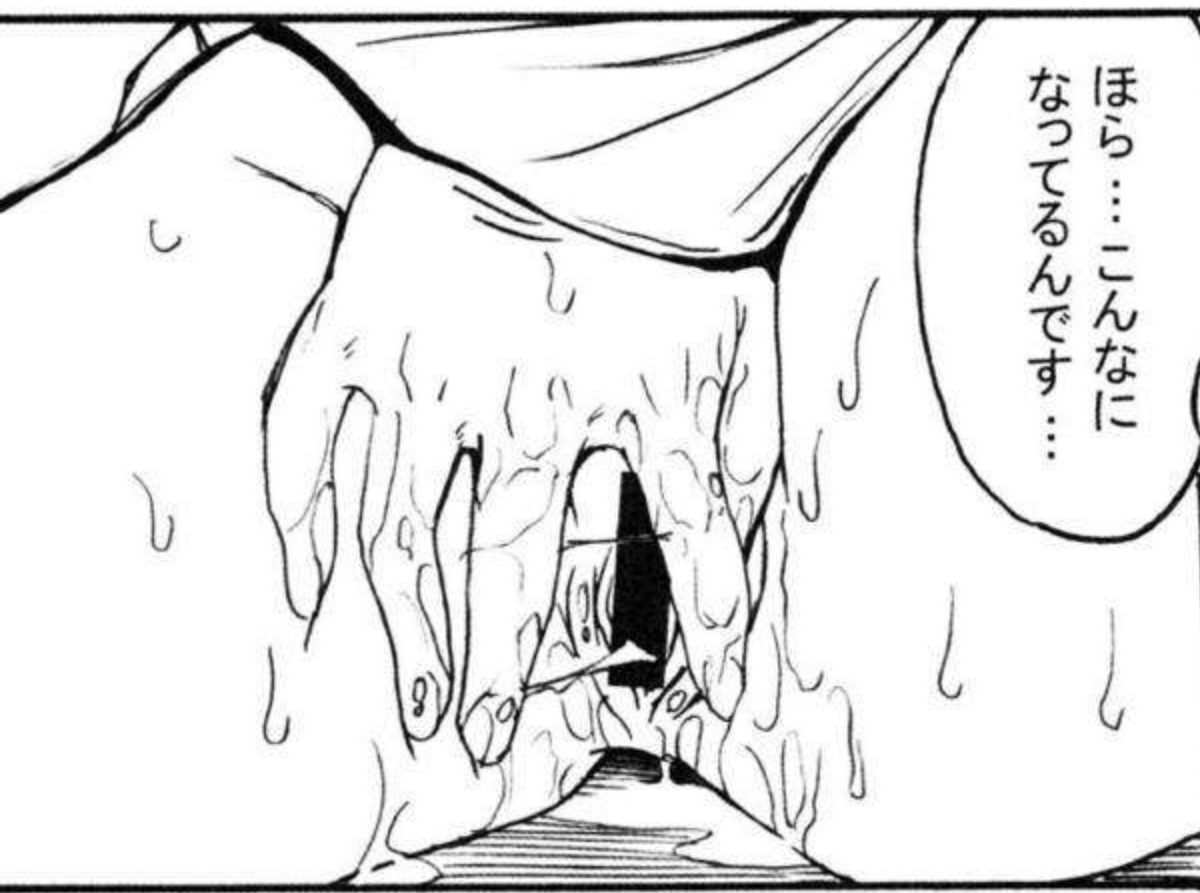






兄さん…

見てください…



ほら…こんなにな  
ってるんです…



兄さんの  
せいで私…

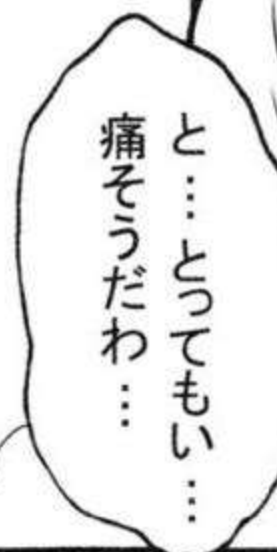
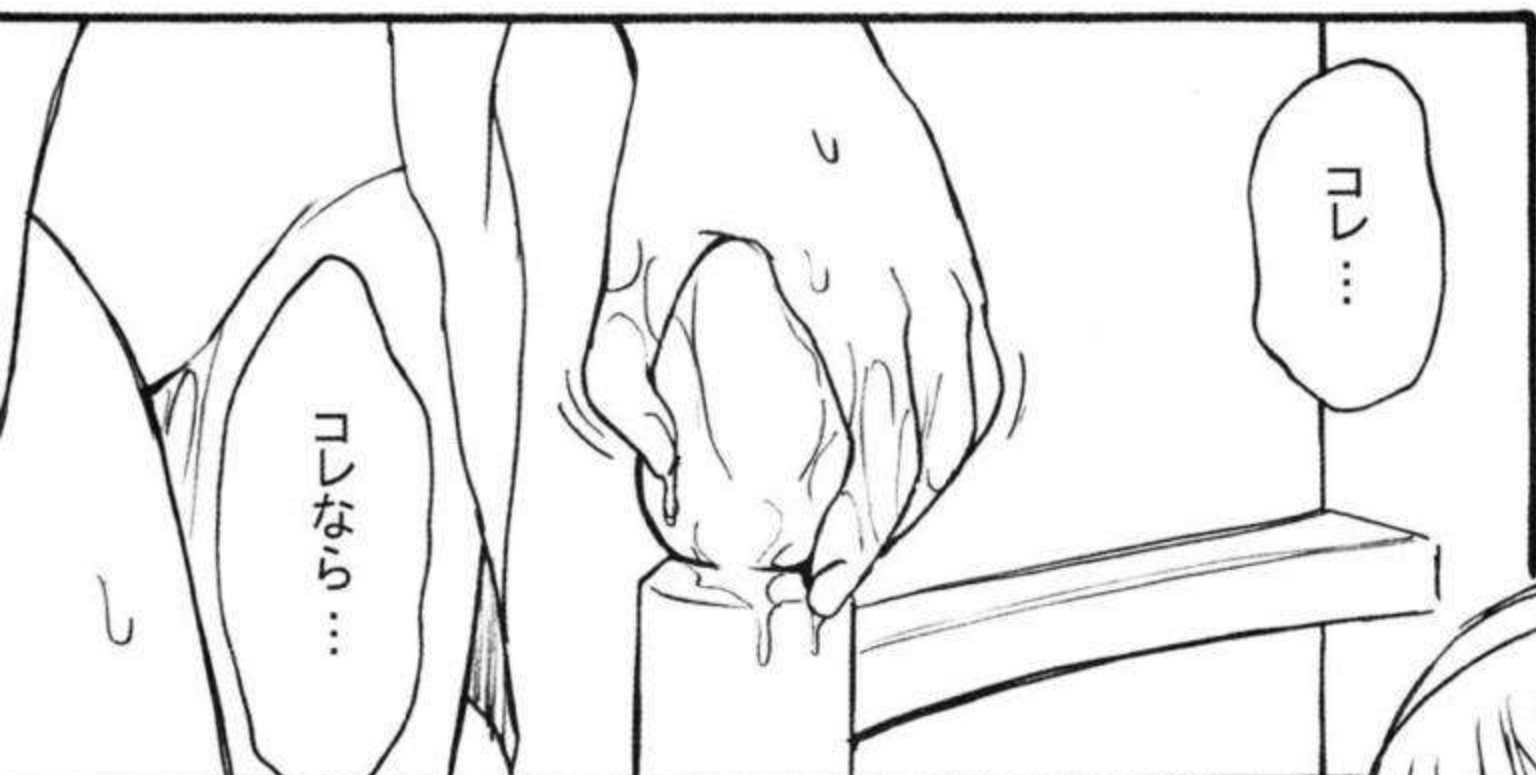
興奮  
してるんです…















シエル足  
閉じないでっ

もっも足  
開いて!!

も...もう  
ムリですっ!!

直接  
当たってるん  
ですよ?!

キヤあああああ





破れちやうつ!!

あぐ

あぐ♡

あぐ!!

奥のカベ  
破れちやうつ!!



あああああ  
イクううう!!

うううううう!!  
イクうううう!!

イクイク

イクイク

イクイク

イクイク



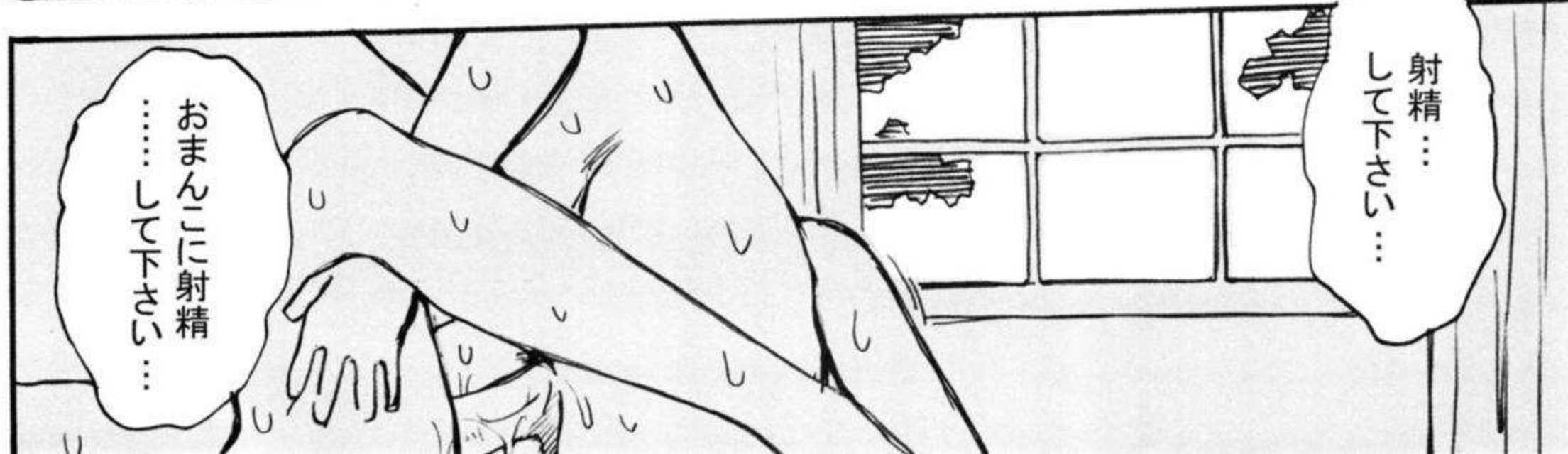


可愛いよシエル…  
躰は  
張りつめてるの!!

おまんこは  
トロトロに  
とけてる…



遠野くん…  
欲しいです…



おまんこに射精  
……して下さい…

射精…  
して下さる…









全部入らない…  
…から…

腰掛けら  
れないし…



ハア…ハア

ハア…ハア



遠野くん…  
…ツライです…



わかった



勝手に…イクな  
…て…言われ  
たって…ほ…っ

ホッあ…!!



わ…  
私の方は

もう…どうにも  
ならない所まで  
入…ちゃ…てて…





私...っ  
壊れちゃう!!

こ...っ  
壊れる♡

あ...!!

ああ



ああ!!  
足が絡んで...っ

これじゃ  
動けない

グッ

グッ

グッ

グッ



うああああああああああああ

ああ……あ  
ああああああああ

ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク

お……  
おまんこっ

ワタシの……  
おまんこおオオオっ





恥ずかしくないから

んがは  
んがは  
んがは...



全部だから  
歯食いしばって

んが

パキッ  
ドクドク...

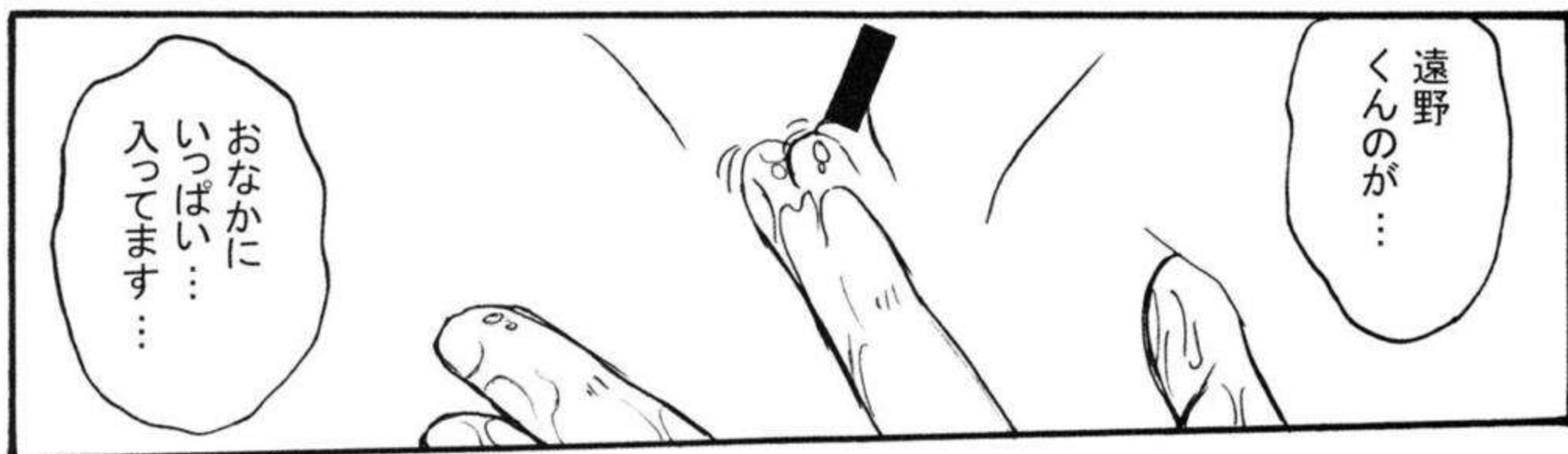




わ…私も…  
とろけました…



キモチ…  
よかったよ…



遠野  
くんのが…

おなかに  
いっぱい…  
入ってます…



見せて…さん

*never ok*





恥ずかしくないよ…  
 इटてる時のシエル  
 すごく可愛いんだから



恥ずかしいです…

そんなに…  
 見ないで下さい



え…



陰核を軽く抓むと  
 先輩は観念したように  
 腰を差し出して

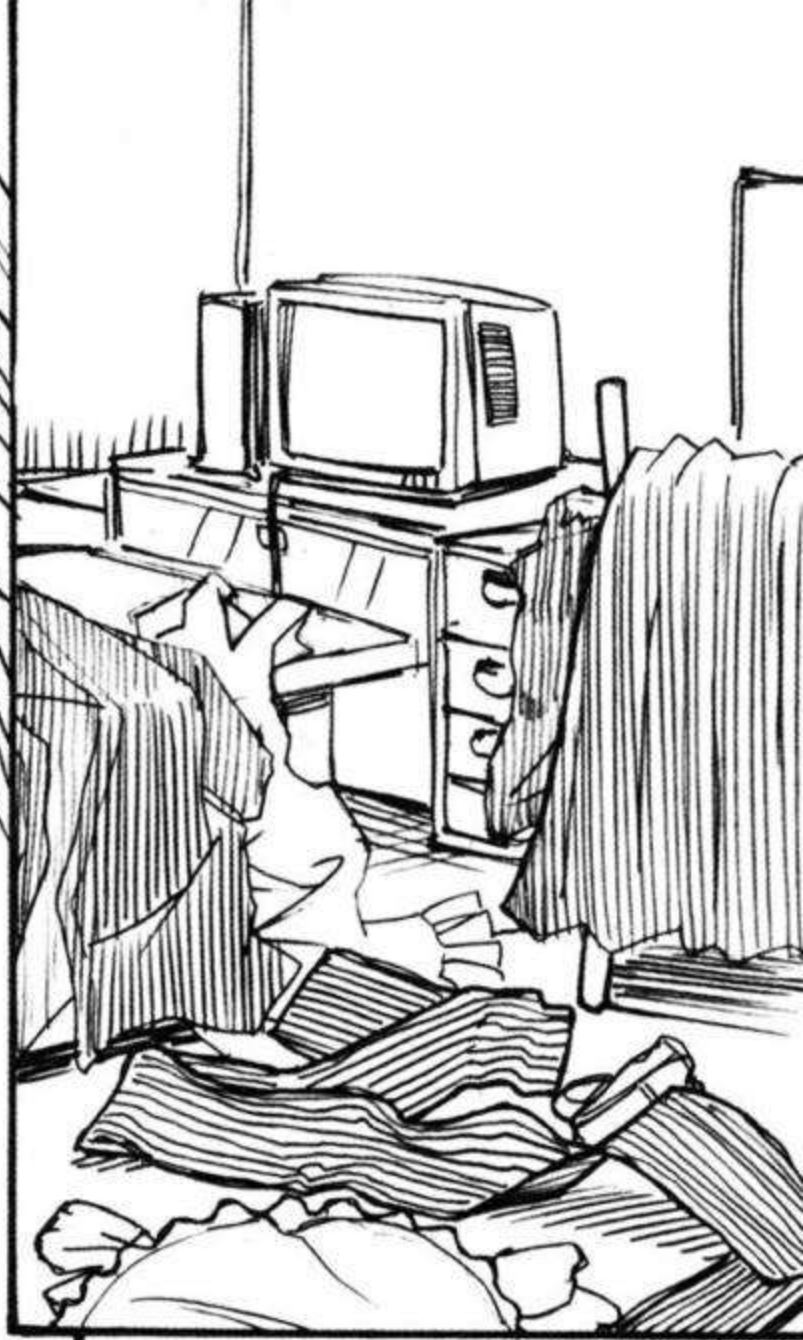
俺の指先に導かれるまま  
 真っ白な太股をヒクヒク  
 震わせ やがて…果てた

ハマママ…





姉さん…



まだ誰も  
部屋から出て  
来ないでしょう？

溺れてる  
証拠よ



でも  
あの人が



翡翠ちゃん…  
まだ心配なの？

大丈夫よ  
全てうまく  
いくんだから…





流石は志貴さんが  
選んだ人…と  
言うべきかしら

とても  
頭のいい人です



シエルさん…？



確かに彼女は  
誤算でした…



でも



彼女…もう  
戻ってこられない  
かもしれない…



真っ直ぐな愛情は  
包み隠すことの  
できない大きな  
弱点…

それを抱えたままでは  
このかけひきは  
リスクが大きすぎます



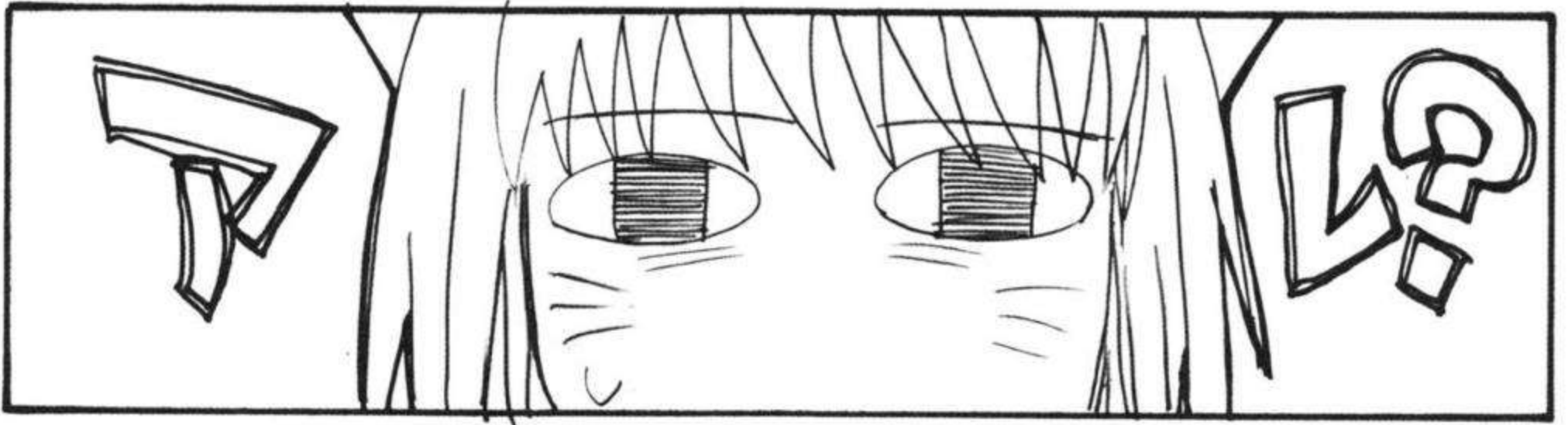
だって  
志貴さん

〇〇〇〇  
ですから☆



# クク!!

To Be Continued...



アムロお前が... 影こけ... 影こけ...

アムロお前が...





初出: 2003年05月04日

●衰えるところを知らぬ「月姫」熱の後押しされて、「コミケ以外のイベントにも出てみよう」と思い立ち制作した「月姫」本2作目。ますますシエルー辺りに (笑)。一応前作「2002winter」の続きなのですが、広げた風呂敷を畳み切れなくなり、ここで放り投げってしまう結果に…；。オンリーイベントに出たおかげで、それまでとは違う畑の「月姫」系の作家さんとも知り合うことができてきました☆。今回は収録にあたって主線のコントラストを初出時より変えています。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100





兄さん…

兄さん…

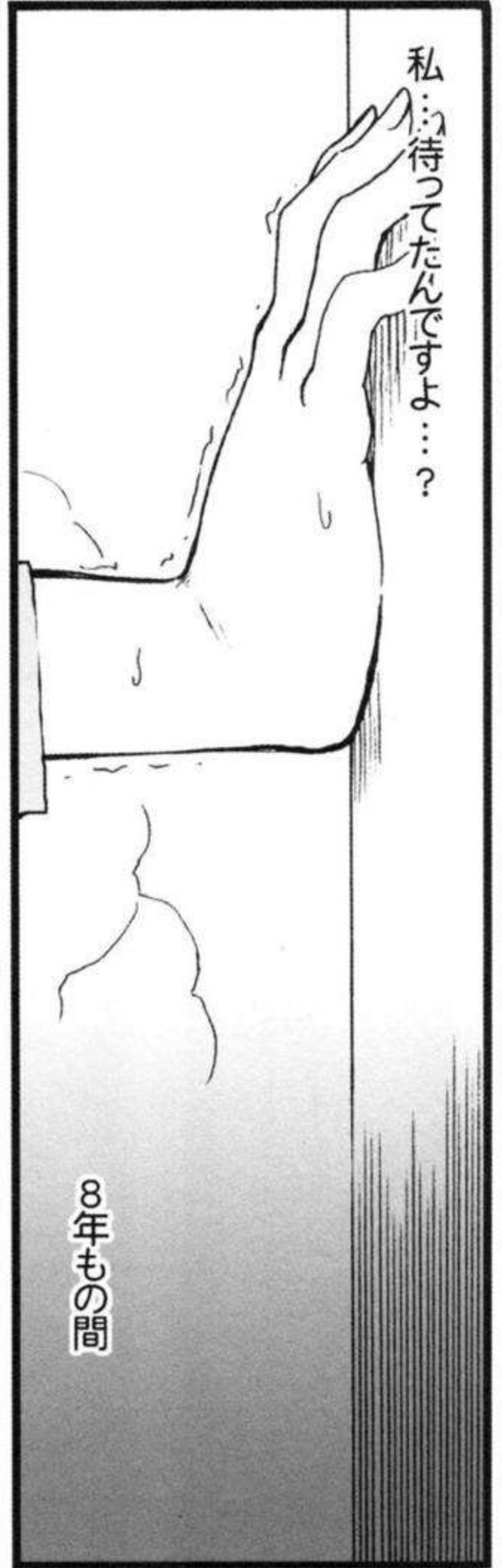


ずっと



兄さん…  
抱くなら私を

私を…  
抱いて下さい…

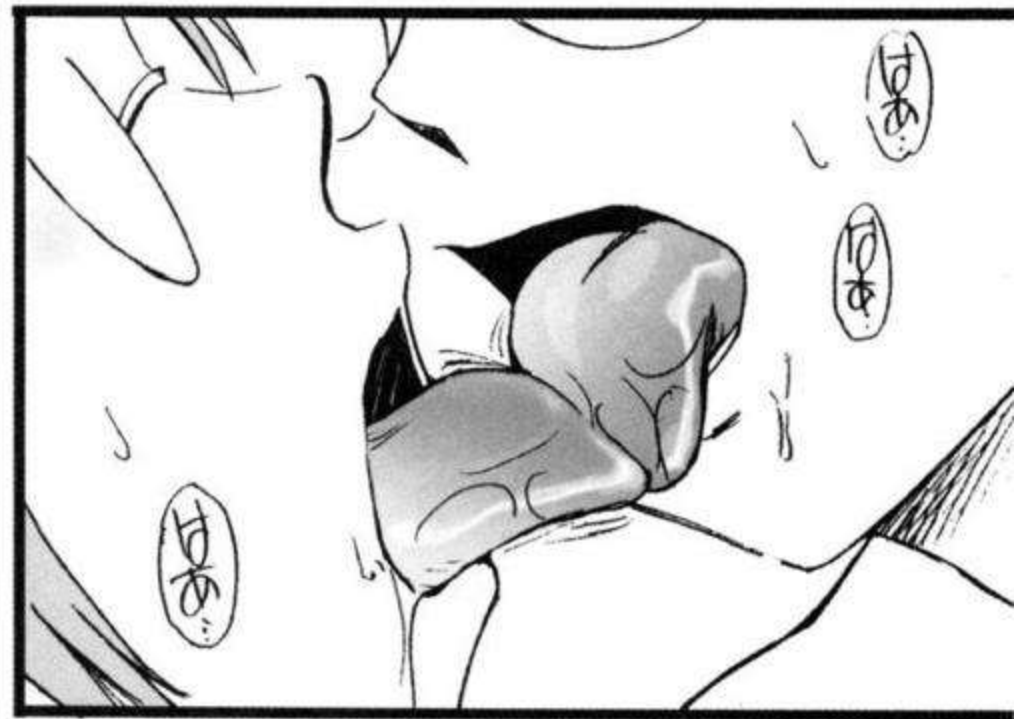


私…待ってたんですよ…?

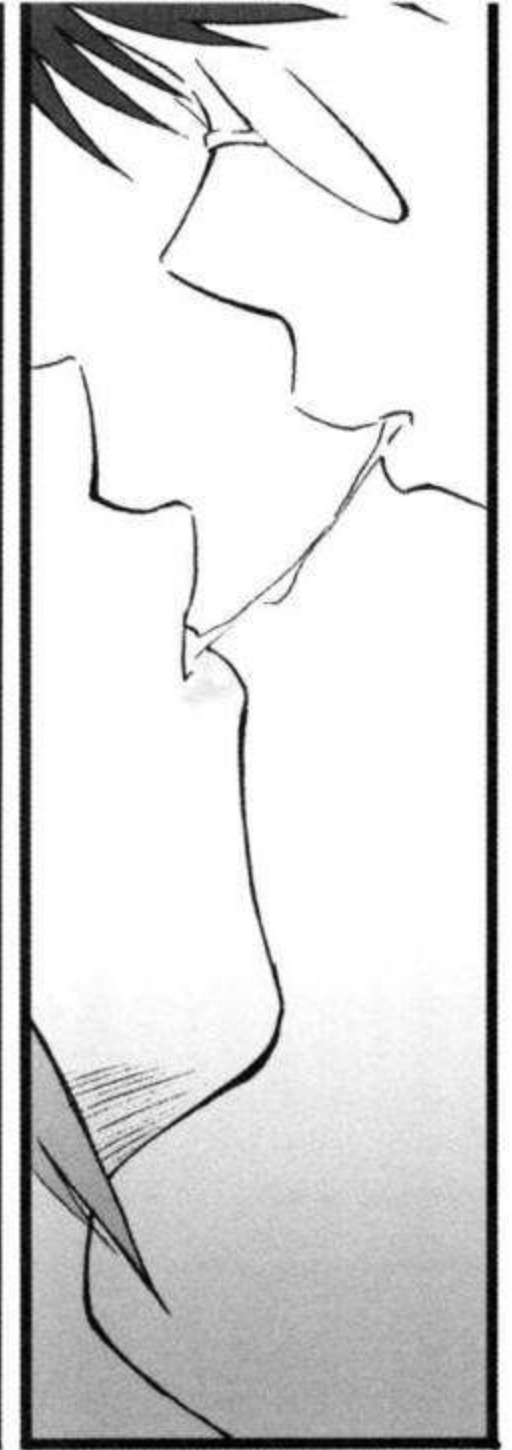
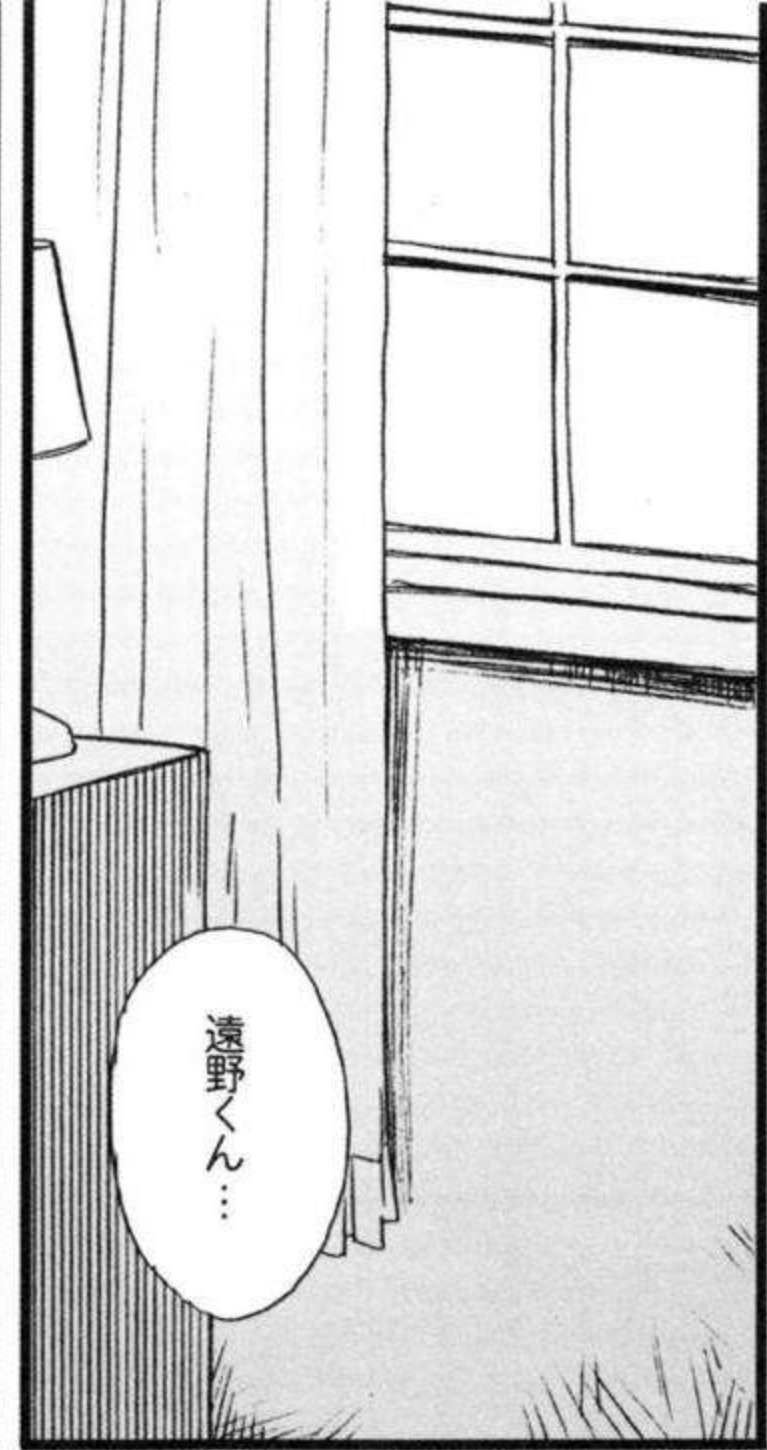
8年もの間



兄さん…











…アハハハ

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

だって  
肝心なところ…  
まだだろ？

さっきあんなに  
したの…  
…ですか？

薬がまだ  
切れてない  
みたいなんだ…

アハハ！

いいだろ？







先輩のお尻って  
すごく可愛い  
よな…

手触りとか  
プルンプルン  
でさ

か…からかわ  
ないですか…

もう想像  
してるんだろ？

尻の穴にさ…  
俺のが出たり  
入ったり…

しかも  
穴ん中がまた  
エロいんだよな…

何言っ  
てるんですか  
遠野くん!!

そ…そんな事  
ありません!!

そ…そういう事  
言っからあつ

考えてなくても  
考えちゃうじゃ  
ないですかあ!!









ココだろ？  
先輩の  
イイとこ

んっ  
んっ

んっ



とりあえず  
指で1回  
イッチャえよ

あぁ

う



ホラ  
たまんない  
だろ?!

いいよ先輩  
イッチャいな!!

アッ



お：  
いった

あう  
あう

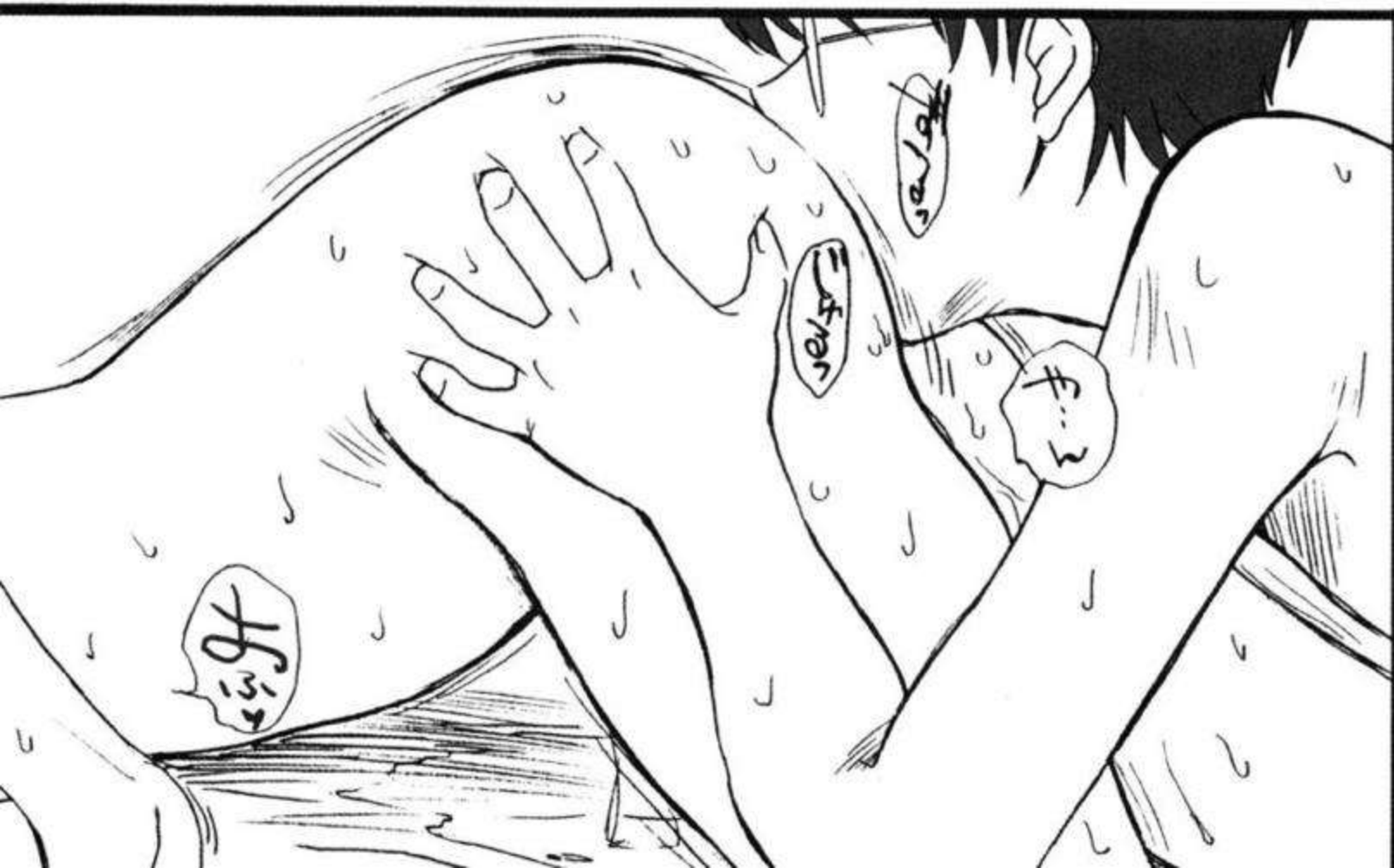




だいが慣れてきたな...  
もう全然痛くないだろ?



先輩...  
お尻上げて



穴が  
ひらひらする  
すげー  
やらしい...





ダメです…  
遠野くん

汚いです…

汚くなんか  
ないよ

シワの  
1本1本まで  
丁寧に舐めて  
やるから…

やん…



ああ…すごく  
おいしいよ…

先輩の「コ」

じゅわん  
味あわせて  
もらっつよ…



あつ…  
すい…

私…遠野くんに  
食べられています



は…恥ずか  
しいです…

カラダの内側…  
舐められてる…♡





遠野くんのおちんちんこ...肛門に挿れてください...

ください...

遠野くん... 私...もう我慢できません



ああ...俺もさ



私のお尻の穴グチャグチャにしてください...

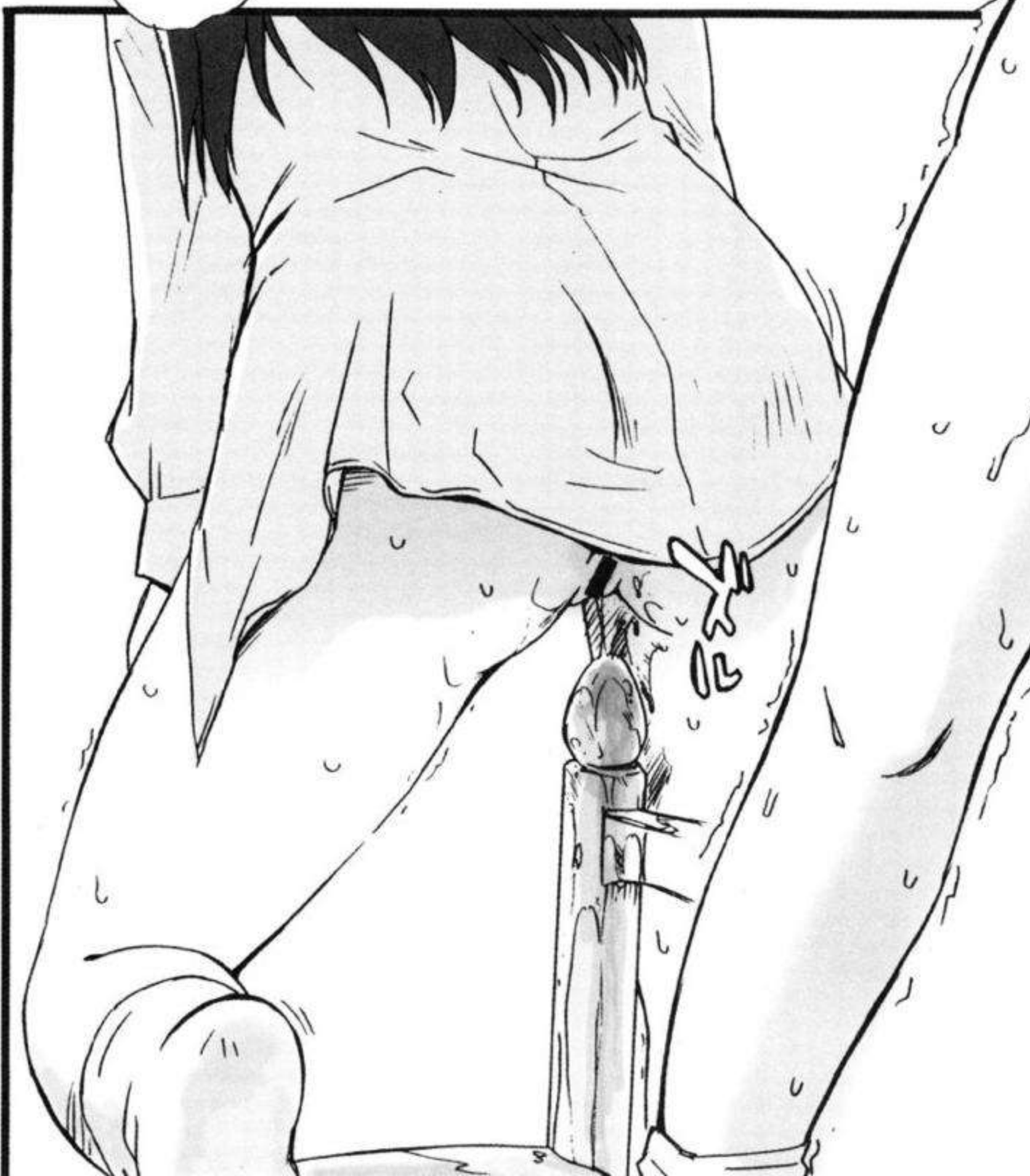
お...お願いします...



すごく興奮してる...

今すぐ先輩の尻穴グチャグチャにしていきたいよ









何してるの  
かしら…

私…



惨めだわ…

こんな事で  
純潔を散らす  
なんて…

馬鹿丸出し  
じゃないの…



兄さん…



う…っ奪われ  
たいいっ!!

私も  
兄さんにつ

ケダモノみたいに  
奪われたいの  
にいいいいいい!!







先輩もっと  
力抜いて…

まだあと少し  
入るだろ？

ああ…きうっ  
もっ…  
ああああ…

おまんこより  
深く入るな…

反応も全然  
違っし…  
先輩はやっぱり  
コッチか…

ホラ…  
おまんこの穴じゃ  
ないほうのあなが  
俺のちんぽ  
飲み込んでるよ

遠野く…い  
いじらないで  
下さい…っ

イっちゃっ…っ  
私イっちゃっ…っ







ハアハア…  
先輩…  
最高だろ…

ヨダレ  
いっぱい  
垂らして

あぶ…はぶ  
ひ…ひもび  
イイ…



尻穴がもう  
ぬるぬるに  
ヌメってる…

アナルセックスが  
こんなに好きに  
なっちゃうなんて

先輩やっぱり  
変態なんだな

そ…  
そんあ…



あれ  
違うの？

なんだ…俺  
そういう変態な「が  
好きなのに…

ひっひがい  
まふえん!!  
ひがいまふえんっ

へ…変態ですよ  
私…

ア…  
アナルセックス  
大好きです…

変態  
…です…





素直で  
よめしい

じゃあいつぱい  
気持ちよく  
してやるよ

肛門  
グチャグチャに  
するって約束  
だもんな

容赦なく  
やらせて  
もぶっせー

お願いしませぬ...

手加減...しないで  
ください...

ズ

はっはっはっ

コレだろ?!  
こっゆづのが  
イイんだろ?!

あーあーあーあー

そおでめ

ガキ  
ガキ  
ガキ

ぐぐつ  
グチャグチャに  
ああああっ!!

おかしー  
おかしー  
あああああ!!

あああああ!!





シエル  
精子ごじり  
欲しい?!

中か?!  
それとも背中に  
かける?!

なかのなか!!  
なか!!



はあっああっ  
イイいっ

おっおなかが  
ひきつり  
出されちゃうっ



なかに  
くださいっ

おなかの中に  
射精して  
下さいっ



んじゃ  
出してやるから  
残らず全部  
飲み干すんだぞ!!

ああっ  
くださいっ  
飲みます

全部飲みます  
からあっ

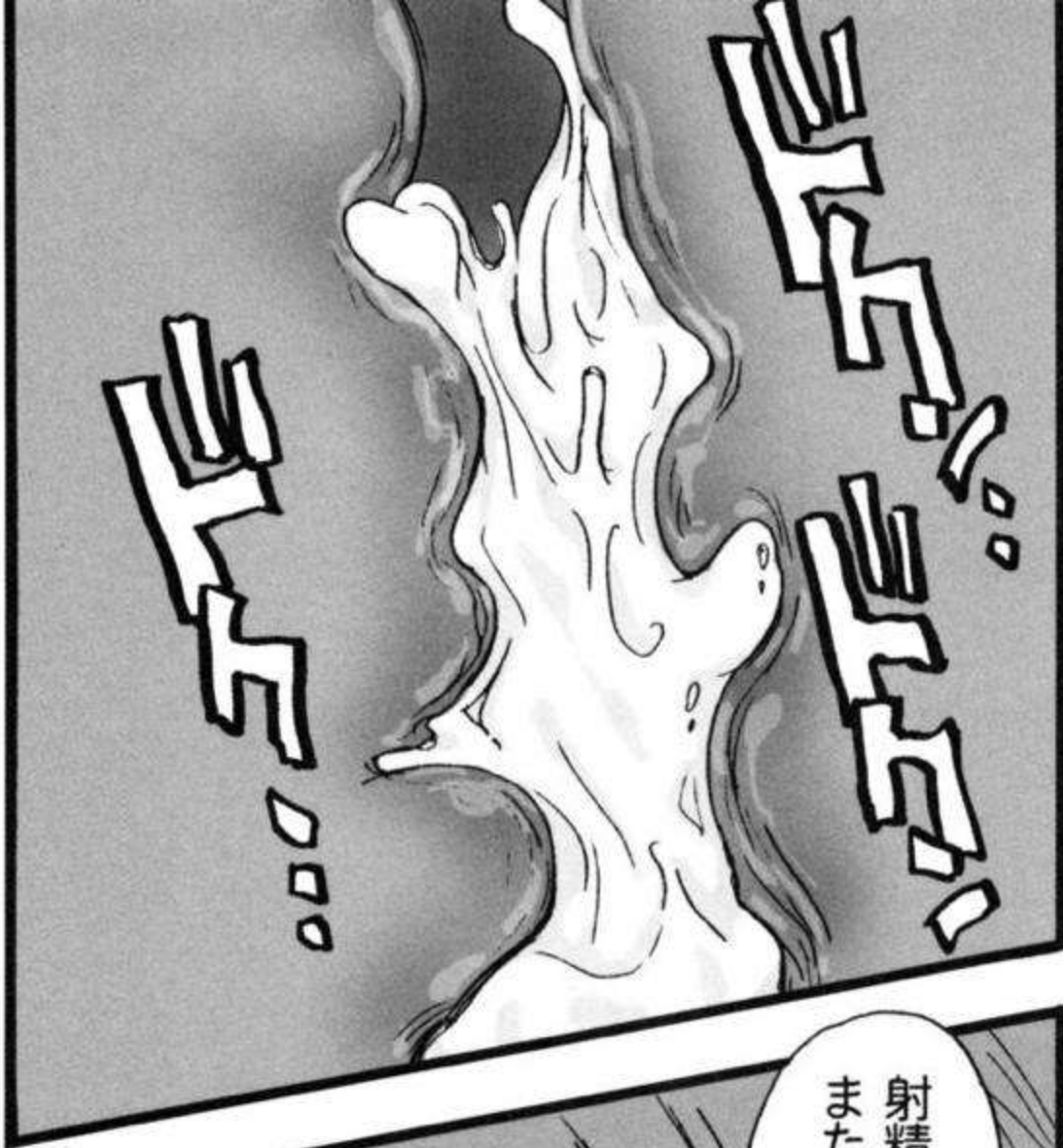
このままおなかに  
ザーメンください  
いいっ!!

グッ  
グッ









はあ... はあ... はあ... はあ... はあ... はあ... はあ... はあ... はあ... はあ...



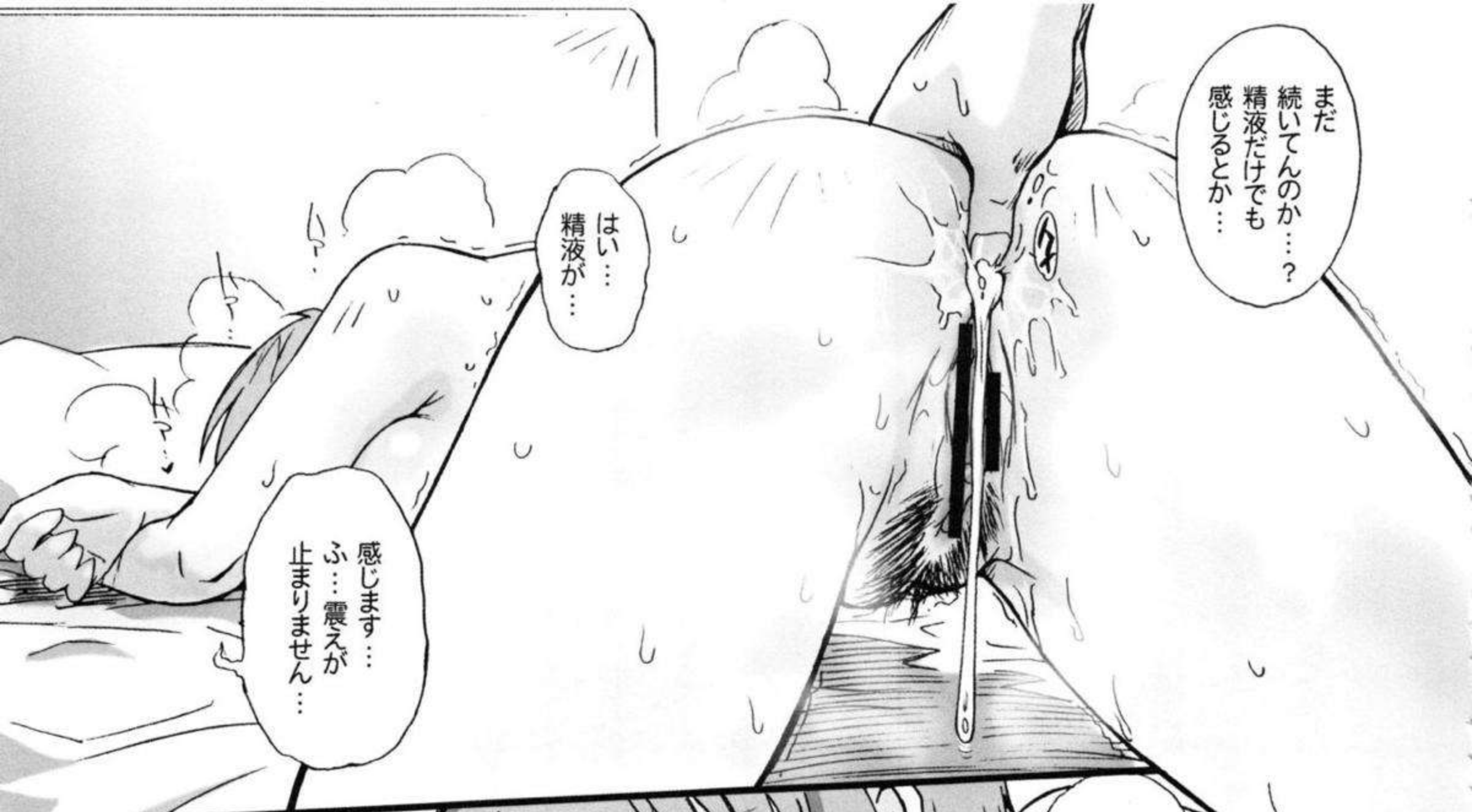
射精されながら  
またいったのか？



腰が完全に味  
覚えたな...

精液にカラダが  
反応するように  
なってる...





まだ  
続いてんのか…?  
精液だけでも  
感じるのか…

はい…  
精液が…

感じます…  
ふ…震えが  
止まりません…



私…もう  
遠野くんナシじゃ  
生きていけない  
です…

こんなに  
恥ずかしいのに  
こんなに嬉しくて…

幸せすぎて…  
少し怖いです…



愛しています…

愛しています  
遠野くん…



このくらいで  
怖がつてちゃ  
ダメだろ?

シエル先輩は  
これから俺と  
もともっと  
幸せになるん  
だから…

は…  
遠野くん…





もう……  
お帰りに  
なられましたよ

志貴さまも  
お見送りに出て  
行かれました



来ないで……

秋葉様……



血が出て  
らっしゃいます

来ないでって  
言ってるのよ!!





オナニーしてたのよ

それがね…  
すごくキモチ  
いいの…

お…おやめ  
下さい

キモチよすぎで  
自分でしょ…処女膜  
突き破っちゃった…  
あはは



笑いなさいよ…

私が何をしてたか  
わかってるでしょう？



ねえ知ってる？  
私よくオナニー  
するのよ…

いつも澄ました顔  
してるくせに実は  
オナニーが大好き  
なの…それでね…  
おやめ下さい  
秋葉様

お薬を  
お持ちしました

これを飲んで  
少しお休みに  
なられた方が



翡翠  
い  
い  
い  
い  
い





この世で最も  
壊れやすいモノは  
間違いなく  
人間だと思えます



そしてそれは  
最も美しく  
崩れゆくモノ…



以前の秋葉様  
であったなら

わたしたち  
琥珀と翡翠の違いなど  
一目でおわかりに  
なられたでしょう…





初出 2004年03月14日

● 「月姫」系の作家仲間にお誘い頂いて参加した大合同本に寄稿した作品です。単体で発行したわけではないので表紙画像がないのはそのせいです。ここでモシエル先輩大活躍ですが… (笑)  
どうも自分は一つの作品においては「コレ!」というヒロインを1人決めてそれに固執する習性があるようです。あっちこっちのヒロインを描いていると「結局お前は誰萌えなのよ?!」という声が聞こえてきそうで…。そのくせそそもそそものネタ選びに関してはかなり雑食なんです… (苦笑)。



1 世の  
人々  
に  
向  
け  
て  
の  
一  
冊

世  
に  
向  
け  
て  
の  
一  
冊





「エム」  
月野定規





本当の事  
ですから



遠野くん…  
私の事変態だと  
思っているんじゃないか…



いや…別に  
そんな事…



使い方は  
お任せします

遠野くん  
その子の  
得意なところ



—で  
今日はいいからだよ…  
先輩



「しを…」

使ってください





いじめ  
トホ...

私のカラダ

好きだから...  
いじめトホ...

トホ...

トホ...



それじゃ  
月並みだけど  
とりあえず――

その血圧主張  
しかもこの下品な  
おっぱいから  
くっつきまじか…

先輩…  
痛いかな？

ええ…  
痛い…

じ…じっわ  
痛くわわ

息が荒いな…でも  
針はこれだけあるから  
まだまだ楽しめるよ







い…痛いす  
遠野へん…

おっほいが  
ジンジン  
しまあ…

乳首…串刺しにされて  
苦しいです…  
ツライです…

どうだ先輩？  
もうおっほいが  
孔<sup>あな</sup>だらけだ…



おまんこは  
どうなった？



よかった…

こんなに感じて  
先輩…本当に痛いのが  
好きなんだな

まだ一本  
残ってたよ

うたき





クシクシクシ...

クシクシクシ...

クシクシクシ...



どうして打つか  
わかってるよね？



あひっ

あひっ

あひっ

ひゃあああああ

アア あひっいっいっいっ  
ああああ!!

クシクシ

クシクシ



御明察♪



木

クシクシ

クシクシ





痛すぎて  
おもろしか…

でも…うなるのは  
予想の範囲内  
だったんだ…?

どうだ…ウソ…  
引込めたいのに  
針がつかえて  
引込めないだ…

い…いじり  
ないでよ…

おまんこが  
どうしていいか  
わかんない  
ピクピク…

私…  
私…  
イ…  
イ…

なんだ…  
このおまんこは  
イ…おまんこ  
なんだ…

はい…も…  
イ…それは  
イ…  
おまんこ

尻の穴も…  
す…か…き…あ…  
あ…い…な…  
る…

あ…  
はい!!

お願いします…  
もうウズウズして  
あ…い…な…

じゃあ針で…して  
可愛い先輩には  
ご褒美をやらなきゃな





このまま奥まで  
全部挿れたら  
イクんじゃないか？

尻のお肉が  
ブルブル  
震えてるぞ…



奥まで…  
奥まで全部  
挿しこんだぞ

ああ

おっ  
オネガイ  
します…



おーおー！  
すげーイキ方

こうなると  
先輩の尻穴は  
最高なんだよな

熟しきつた  
くだものみたいで  
甘くなるんだ...

腰が  
波打ちちゃって...  
腸液も愛液も  
垂れ流しだ...

センパイ  
寝てる場合じゃ  
ないぞー！

挿れただけで  
オチて  
どうすんだよ

キキッ

お  
キキッ

本番は  
これかひげ

射精される  
準備してひげ









先に勝手にイクんじやないぞ?!

オラもこと激し〜hahahahaha

あゝ

ああ

イクイクイク

肛門  
イクイクイクイクイクイクイクイクイク

おっ  
オチるっ

イクイクイクイクイク

おちるっ  
ううううう



うううう  
イクぞう

オ  
オ  
オ  
オ

イクイクイクイクイク





ケダモノのニオイが  
充満していた

俺のニオイ...

シエル先輩の  
ニオイ...

明日もまた  
茶道室で...

Fin





本書は成年向け有害図書です未成年の方は購入できません。



